

平成 28 年度外国人向けアンケートの実施結果について（速報）

近年知床国立公園においては外国人利用者が急増しており、知床五湖地区も同様の傾向にある。参加者全体の外国人比率も増加しており、平成 26 年度の 12%から、平成 27 年度は 19%、平成 28 年度は 22%となり、今後も増加傾向が続くと考えられる。

知床五湖の利用のあり方に関連して、急増する外国人利用者の基礎情報を収集し、外国人利用者による評価を把握するためアンケート調査を実施した。アンケート票はヒグマ活動期 295 枚、植生保護期 70 枚を回収した。

1. 参加者の国と地域

表 1. 参加者の国と地域（ヒグマ活動期）

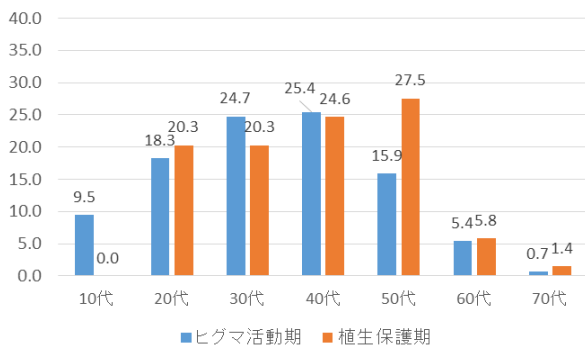
国・地域	人数	割合%	備考
台湾	78	29.8	
中国	48	18.3	
シンガポール	33	12.6	
香港	19	7.3	
イギリス	16	6.1	
韓国	12	4.6	
タイ	8	3.1	
日本	6	2.3	
アメリカ	7	2.7	
フランス	5	1.9	
ドイツ	4	1.5	
マレーシア	5	1.9	
オランダ	3	1.1	
ベルギー	3	1.1	
イタリア	3	1.1	
デンマーク	3	1.1	
オーストラリア	3	1.1	
その他	6	2.3	カナダ・アイルランド・イタリア・インドネシア・スイス・チェコスロバキア

表 2. 参加者の国と地域（植生保護期）

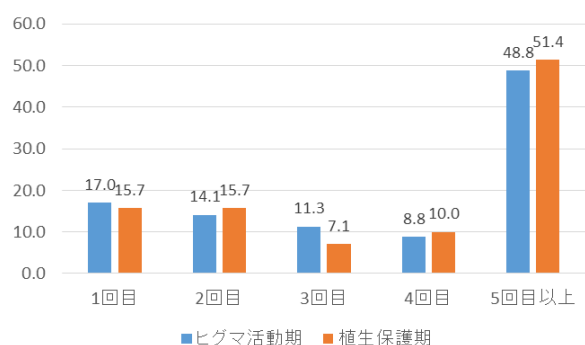
国・地域	人数	割合%	備考
香港	15	25.4	
中国	8	13.6	
マレーシア	8	13.6	
台湾	7	11.9	
シンガポール	5	8.5	
アメリカ	4	6.8	
イギリス	3	5.1	
オーストラリア	3	5.1	
ニュージーランド	3	5.1	
ベルギー	1	1.7	
カナダ	1	1.7	
インド	1	1.7	

・ 25 の国と地域からの参加が認められた。

2. 参加者の年齢分布（%）

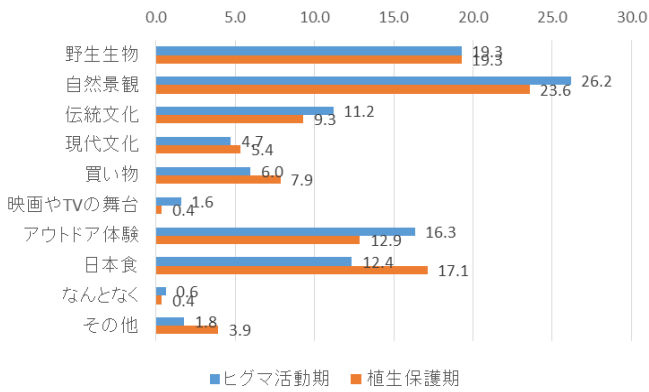


3. 日本への来訪回数（%）

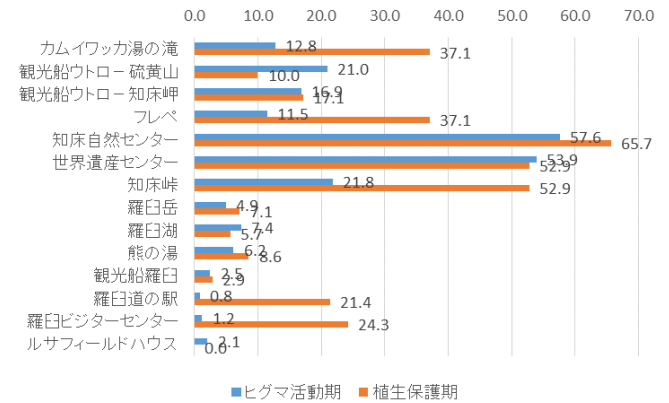


- ・ 日本人に比べると 60 歳以上の参加者が少なかった。
- ・ 来日 5 回目以上が約半数を占めた。

4. 日本への訪問動機（％）

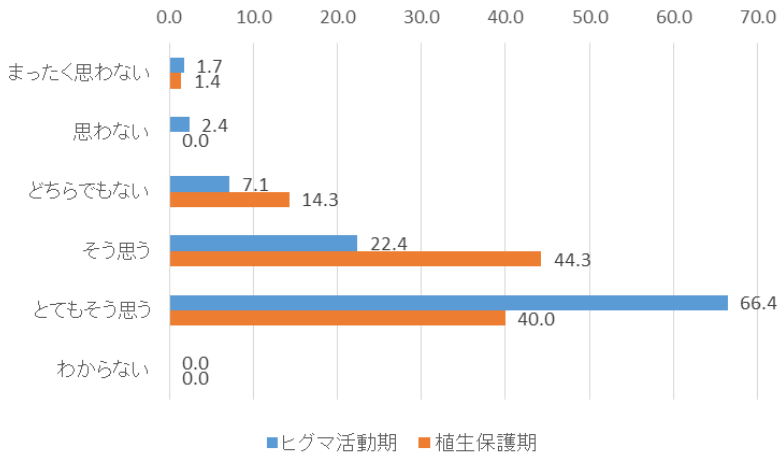


5. 知床で訪れたすべての場所（％）



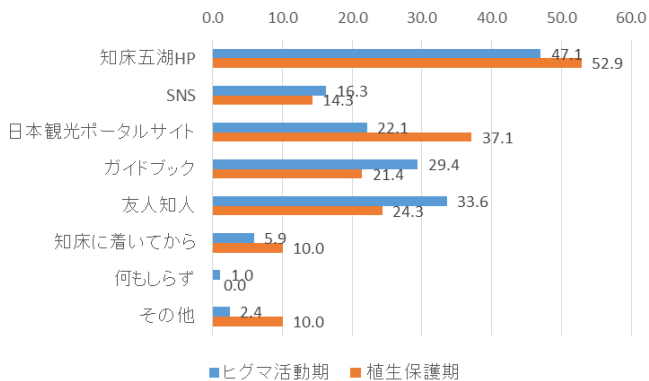
- ・自然やアウトドアを求めて日本を訪れた外国人が多い。
- ・自然センター・遺産センターはウトロ側の重要な情報発信拠点となりうる。

6. 知床五湖を利用した感想（原始的で静寂な場所を満喫できたか）（％）

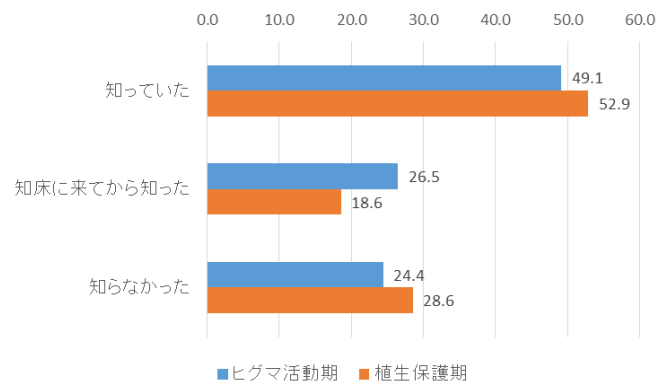


- ・ヒグマ活動期の「とてもそう思う」が高かった。ガイドツアーへの評価といえるかもしれない。

7. 知床五湖についての情報入手先（％）



8. 制度に対する理解（％）



- ・知床五湖 HP やポータルサイト等のウェブやガイドブック、知人等からの情報入手が多かった。
- ・制度を全く知らずに五湖に来た人は 2～3 割を占めた。